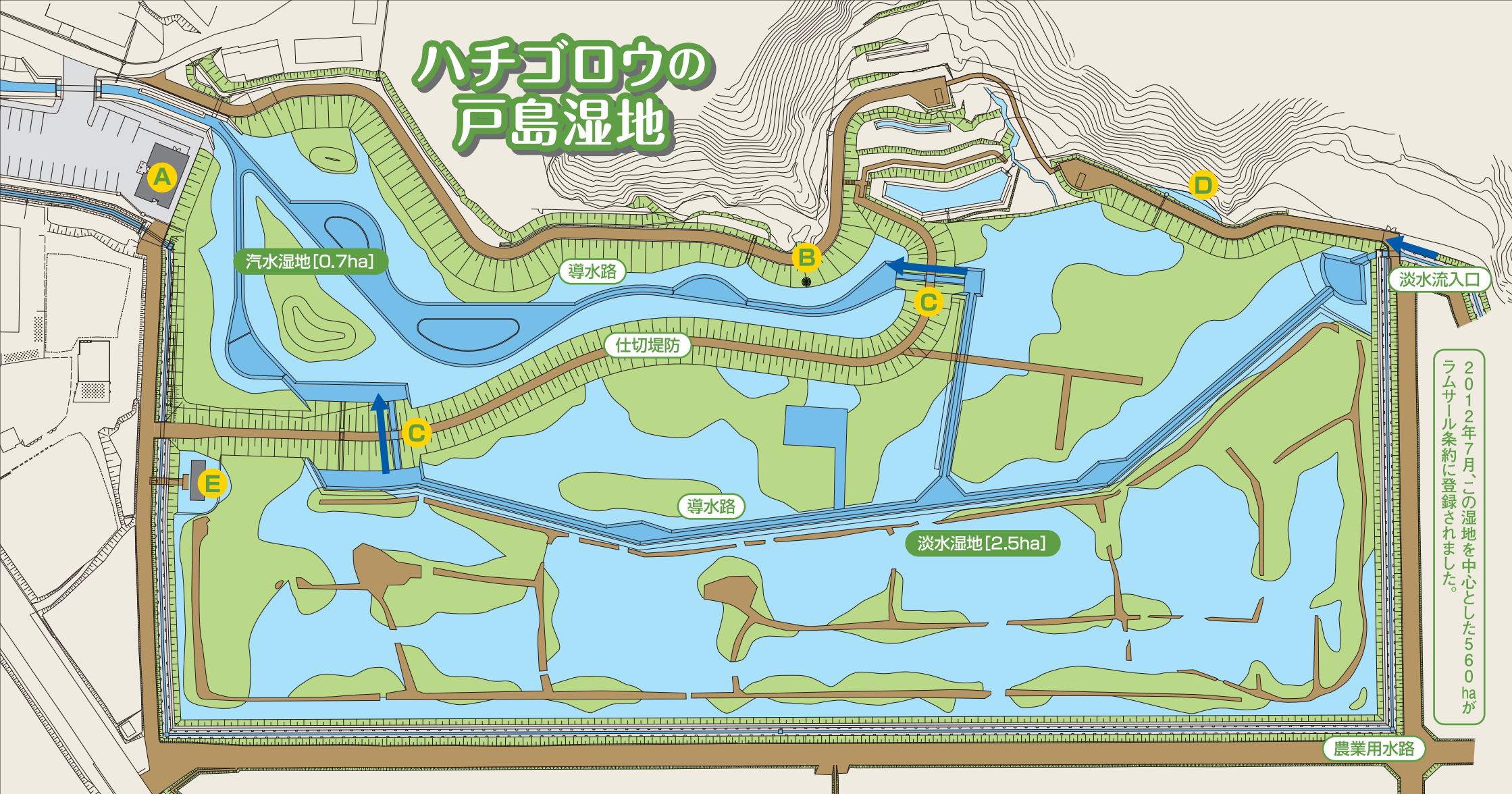


ハチゴロウの戸島湿地



2012年7月、この湿地を中心とした560haがラムサール条約に登録されました。

ハチゴロウの戸島湿地はこんなところです。

河川勾配が穏やかでゆったりと流れる円山川。周囲を山々に囲まれた静かな入り江の楽々浦湾。円山川下流域独特の美しい景観の中に、ハチゴロウの戸島湿地はあります。海・河川・潟・水田・山が隣接した生態系の見本市です。



A 管理棟

ハチゴロウの戸島湿地の管理運営、環境教育、観光などの拠点施設。湿地を一望しながらコウノトリや豊岡の自然について学ぶことができます。



B 人工巣塔

里山を背に、豊かな湿地に囲まれた人工巣塔。(城崎町商工会青年部OB寄贈)2007年9月設置。2008年から、コウノトリが繁殖に利用しています。



C 起伏ゲート

汽水域と淡水域をつなぐ魚道の役割を果たす水門。フロート(浮き)とゲートが一体化しています。仕切堤防内に2基設置しています。



D 山際湿地

湧水等を利用した山際の小規模湿地も、生きものの生息を支えています。「末期(まつご)の水」と呼ばれ、地元で昔から大切にされてきました。



E 野鳥観察棟

湿地水面に浮かぶ観察棟。観察窓を細くして、湿地に舞い降りるコウノトリ・水鳥への負担を軽減するとともに、間近でじっくり観察することができます。